

語句説明

幼児教育・保育の無償化

子育て世代の経済的負担を軽減し、少子化対策に資するものとして、令和元年10月から幼稚園、保育所、認定こども園等を利用する3歳から5歳までの全ての子ども、及び0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子どもの利用料を無償化する。

無償化に伴い、3歳から5歳までの給食費が全額実費負担となる。このため、こども園や保育所で保育を受けている3歳から5歳までの子どもの給食費のうち、これまで利用料に含まれていた副食分が実費負担となる。3歳から5歳までの幼稚園やこども園で教育を受けている子どもや0歳から2歳までの子どもの給食費の取扱いに変更はない。

保育所等の給食費負担

質問者 寺尾 昭 (共産党)

幼児教育無償化の一方で、給食費が全額実費負担となることにより、保護者の負担が増えるのではないかと。

【答弁】 幼児教育の無償化に伴い、保育所等の全ての施設において3歳から5歳までの子どもの給食費が全額実費負担となる。全額実費負担により、生活保護世帯やひとり親世帯等の低所得世帯については、これまでの保育所等の利用料より負担が増えるため、国の制度により給食費の実費負担が免除される。

また、本市独自の保育所等利用料の減額により、給食費が実費負担になるとその負担額が従来の利用料を上回る世帯に対しては、市が独自に上回る分を補助することで保護者負担が増えることがないよう対応していく。

会議を傍聴してみませんか

市議会の会議は簡単な手続きで、どなたでも傍聴していただくことができます。本会議は静岡庁舎本館4階傍聴席前にて開会時刻の30分前から受付をしていますので、ぜひお越しください。

次回定例会の予定は8面に掲載しています。詳しくは調査法制課(☎221-1481)までお問い合わせください。

〔30年度の本会議傍聴者数〕

4月臨時会	6月定例会	9月定例会	11月定例会	2月定例会	本会議合計
2人	167人	67人	91人	131人	458人

主な議案

2月定例会で審議した主な議案の概要は次のとおりです。

第3次総合計画後期実施計画への架け橋予算

○平成31年度静岡市一般会計予算

31年度は、第3次総合計画後期実施計画の幕開けとなる重要な年度であるため、「世界に輝く静岡」の実現に向け、財政規律を堅持しながら、5大構想や人口活力の維持対策などの事業を強力かつ円滑に推進する必要があります。そこで、SDGsの中長期的な視点を活用し、持続可能な都市経営、行財政運営の実現を目指して、①「世界に輝く静岡」の実現に向けた第3次総合計画後期実施計画の幕開け、②第3次行財政改革後期実施計画の確実な実施、③アセットマネジメントアクションプラン(第1次)の着実な推進、④国の交付金や有利な市債の積極的な活用、⑤市債残高の適正管理、という5つの方針のもとに予算を編成しました。

一般会計の予算規模は、3,180億円で、前年度に比べ58億円、1.9%の増となり、過去最大の予算規模となりました。

これは、消費税の引上げへの対応としてプレミアム付商品券事業の実施や幼児教育無償化などにより、補助費等が約23億円、12.4%増加し、扶助費が約8億円、1.2%増加したことなどによるものです。

国の補正予算を活用

○平成30年度静岡市一般会計補正予算(第6号)

国の補正予算を活用して、国道の道路整備事業や小中学校校舎トイレの改修事業に要する経費などを計上するとともに、財政調整基金積立金の増額のほか、職員給与費の減額等を計上し、30年度の累計予算額は3,232億4,742万円となりました。

中吉田学校給食センターの再開

○静岡市立学校給食センター条例の一部改正について

休止していた中吉田学校給食センターの再開に伴い、所要の改正をするものです。

歯と口腔の健康づくり

○静岡市歯と口腔の健康づくりの推進に関する条例の制定について

歯と口腔の健康づくりについて、基本理念や市民及び保健医療等関係者等の役割並びに歯科医療等関係者及び市の責務を明らかにするとともに、歯と口腔の健康づくりに関する施策を総合的かつ効果的に行うため、条例を制定しようとするものです。

中小企業・小規模企業等の振興

○静岡市中小企業・小規模企業振興条例の制定について

中小企業・小規模企業等の振興について、基本理念や市、中小企業・小規模企業等、支援機関及び市民等の責務等を明らかにするとともに、中小企業・小規模企業等の振興とその持続的な発展を総合的に行うため、条例を制定しようとするものです。

国民健康保険料賦課限度額の引上げ

○静岡市国民健康保険条例の一部改正について

静岡市国民健康保険運営協議会の答申を踏まえて保険料率を見直すとともに、国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、賦課限度額の引上げ等について必要な事項を改めるため、所要の改正をするものです。

放課後児童クラブ支援員の資格要件緩和

○静岡市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準省令の改正に伴い、放課後児童健全育成事業所に置く放課後児童支援員の資格要件について、所要の改正をするものです。

議員研修会



市議会では、議員の政策立案能力の一層の向上を目指して、議員研修会を実施しています。

2月27日、今川義元公生誕五百年祭推進委員会委員長の小和田哲男(おわだてつお)静岡大学名誉教授を迎え、「今川義元公生誕五百年祭」の機運を高めるとともに、歴史文化のまちづくりの参考とするため、「駿府繁栄の礎を築いた今川氏の功績」と題した研修会を開催しました。

研修会では、今川氏が足利将軍家の分家という名門であり、駿河・遠江・三河の三か国を領有する東海一の戦国大名に上り詰めるまでの過程や、優れた領国経営により駿府今川館を中心に駿府の城下町が繁栄していたことなど、今川氏復権の参考となるお話を伺いました。

子ども模擬議会を開催しています



静岡市議会では、将来の静岡市を担う子どもたちが市議会の役割を知ること、市議会への興味や関心を高めることができるよう、定例会会期中を除き、市内小学6年生を対象とした「子ども模擬議会」を開催しています。

模擬議会では、議会のしくみや役割等について学んだ後、議員役と市職員役に分かれて、定例会の総括質問の場面を体験します。

子ども模擬議会については、毎年度当初、市内各小学校宛てにご案内をしています。詳しくは、調査法制課(☎221-1481)までお問い合わせください。

〔近年の開催実績〕

	学校数	参加クラス数	参加人数
30年度	18校	45クラス	1,253人
29年度	17校	45クラス	1,208人
28年度	16校	41クラス	1,143人